



元気っ子通信

令和元年 12月 12日発行

本格的な冬が来ました。どんな日も子ども達は外での遊びが一番楽しいようです。

ドッチボール、野球、マット、鉄棒、ケイドロなど、好きな遊びを夢中になって楽しんでいます。その中で毎日毎日トラブルは絶えません。よく見ていると、勝手なわがままから始まることが多いようです。

- ・私ばかり鬼やでいやと泣き出す子
- ・不都合な場面になりそうだとお茶タイムをとる子
- ・思い通りにならないとやめたとどこかへ行ってしまう子

等々です。せっかくもりあがっていた遊びも中断することになります。泣き出した子をはやし立てて面白がっていることもあります。これらは子どもの世界では当たり前の姿です。こうしたトラブルをたくさん経験して、少しずつこれからの友だち関係を考えていく力を養ってほしいと思います。

友達のいざこざを困らせて見ている子にもいろんな反応が見えます。

- ・～くん(ちゃん)はいつも自分勝手だよ
- ・そんな言い方せんでもいいのにかわいそう
- ・～くん(ちゃん)はすぐ泣くけど、ちゃんと言えればいいのに

等々、友だちとの中で直にいろいろなことを見て、経験してそれぞれの考えに触れ、自分との違いも知り、自分の考えを直していくこともできます。これが、成長につながっていく大切な過程だと思います。

家でも子どもの話をマイナス面にとらえず「えらいな、がまんできたんだ」「はっきり言えたのはいいことだね」等とはげましながら自信につなげていけるよう応援しましょう。

今、世界のいたるところで地球温暖化の影響を受けて、山火事、洪水、砂漠化等が大きな問題となっています。大平洋上のツバル国では水面が上昇して学校を何度か建て直したといわれています。日本でも台風が巨大化しています。一人ひとりが自分の生活を見直して子どもたちの未来を守らねばなりません。

スウェーデンの16歳の少女グレタさんの言葉が心に残ります。

「あなた達、大人の責任だ！」